

# FE ニュース 13年4月

Pro light + Sound 2013 Frankfurt に行ってきました。



写真は、ビッフィー社長が記念ケーキ（社名入り）にナイフを入れているところです。お客さんそっちのけで、盛り上がっています。こういうところがイタリア人らしいですね。シャンパンもガンガン飲んで、知らない人も入り乱れて盛り上がっていました。GTO C12 は、サンプル展示のみと寂しいですがビッフィー社長、頑張っちゃってブース2階建て、パスを持っている人は会期中いつでもフリードリンク、フリーフードと大盤振る舞いです。休憩に行きたいけどホールの奥なので、行くだけで疲れます、しかしパスタランチ最高でした。

私は、今回初めて訪れました。

Frank Frut am Main Messe 駅を挟んで会場があり、駅の改札が会場入口という、非常に判りやすい会場です。（フランクフルトの各駅は通常改札が無いそうです）半分は Musik Messe ですが、それにしても広くて大変です。

どうりで PLASA の出展数が減る訳ですね。

さて初日ですが、弊社取扱ブランド **OUTLINE** 社が創業40周年記念パーティを会場でやるという事で、まずは「Pro Sound」ブース Hall 8へ向かいました。



野外では、スピーカー聞き比べ会場が何と2カ所あります。

とても寒かったのですが各社が厚く大きな音です。

ヨーロッパの展示会は、さすがに各メーカーの気合いが伝わってきますね。CDを流しているメーカーから生演奏を聞かせるメーカーまで様々な手法でプレゼンを行っていました。なるべく聞いていたいのですが、スケジュール上あまり聞いている時間が取れなかったのが残念です。

次回は、試聴の時間も確保して来たいと思います。



## Avolites

会社の主要メンバーも展示会場にいて商品説明していました。この FrankFurt の前にボンジョビのツアーで、Ai サーバーを使ったプロジェクションマッピングをネットで発表したのが、会場でも色々な人から質問を受けたそうです。BARCO の4K プロジェクターを16台使ったとても、すごいシステムです。

各ワイヤーにモーションセンサーを付けスクリーンの位置情報をAiサーバーで処理して映像の位置をリアルタイムで



動かしていきます。ブースでは、その方法を使った簡単セットを再現していました。ターンテーブルに置いた模型（レゴで作ったもの）にプロジェクターで映像を映しターンテーブルの回転と映像の回転をセンサーで同期させていました。当然ターンテーブルを手で止めると映像も止まって面白いですよ。Ai のソフトは V7 を正式リリース。より判りやすくなっていました。「各モジュールもいっぱい増やした」と言っていました。どれを増やしたか数が多くてよく判りません。確認します。

Pearl Expert と Tiger Touch はそれぞれ、CPU ボードが新しくなるそうです。

既存のユーザー様は、アップグレードキットを用意するという事なので、正式に決まり次第弊社から連絡します。たぶん 6 月頃 V7 やその他製品の発表があるそうです。

【朗報です】

外部モニターでタッチ式のモニターが使えるようになったようです。ただし動作確認されたモニターのみです。これも V7 から使えるようです。



V7 情報です。

- グループマスター : フィクスチャーをグループで管理しグループの明るさや、スケールを決められる
- マルチプルショーインプット : 他のショーファイルからパレットやキュー、マクロをインポート
- フィクスチャーマッピング : 他のショーファイルのフィクスチャーを違うフィクスチャーに変更する
- RDM サポート : RDM サポート開始
- コンソールネットワーク : コンソール同士が繋がってマスター、スレーブを決めトラックでバックアップ
- トラッキングインフォ : プレイバックからトラッキング情報を開き編集
- タイムズインプログラマ : キューにダイレクトでアトリビュートタイムを入れられるようになります。
- リモート : iOS とアンドロイド機からリモートが出来るようになります。
- その他

株式会社ファーストエンジニアリング

お問い合わせは  
03-5623-2321 まで

東京都中央区日本橋人形町 3-2-5  
〒103-0013  
TEL: 03-5623-2321  
FAX: 03-5623-2322  
<http://www.first-eng.co.jp>